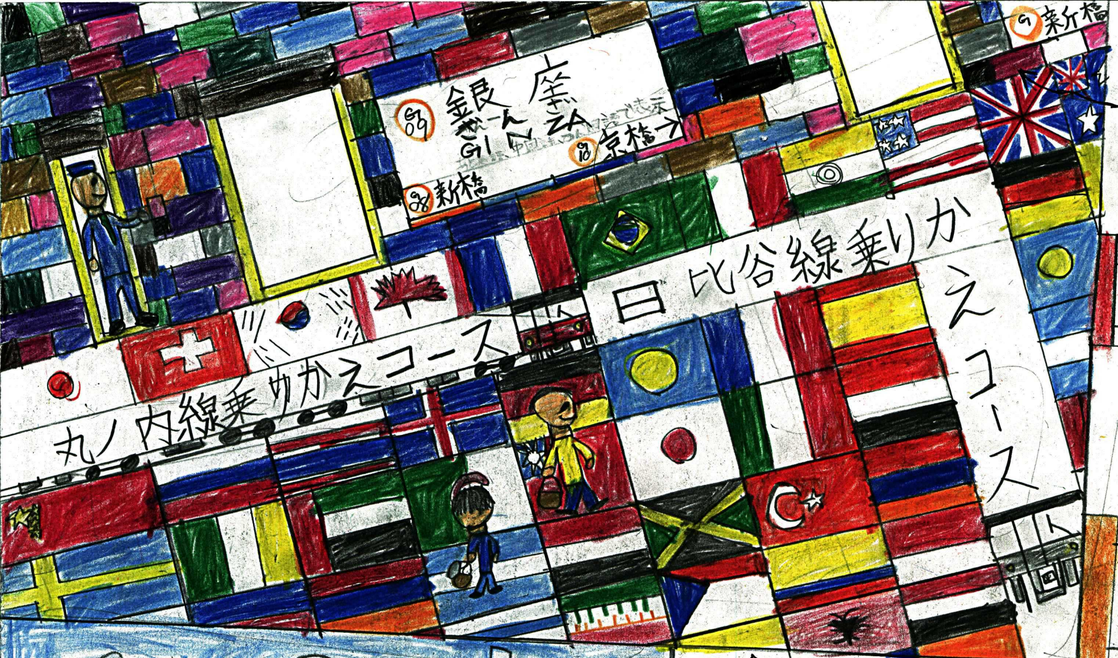


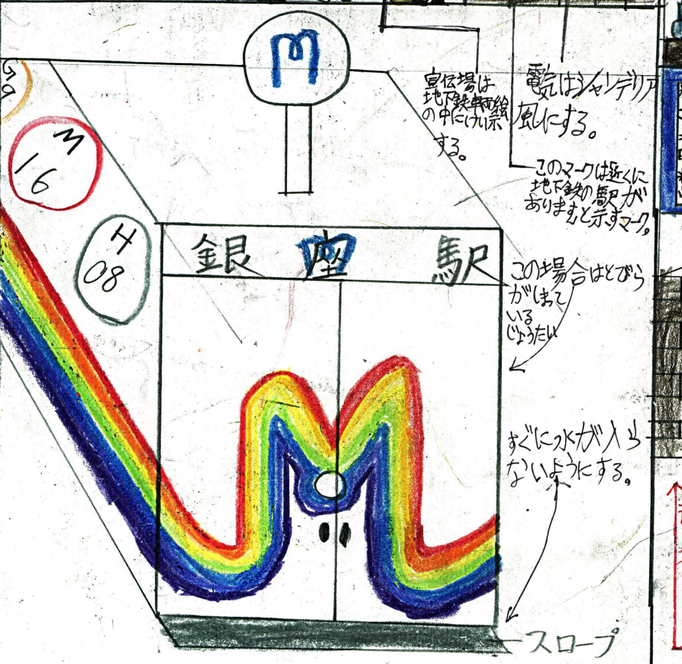
ホームはできるだけ直線にする。

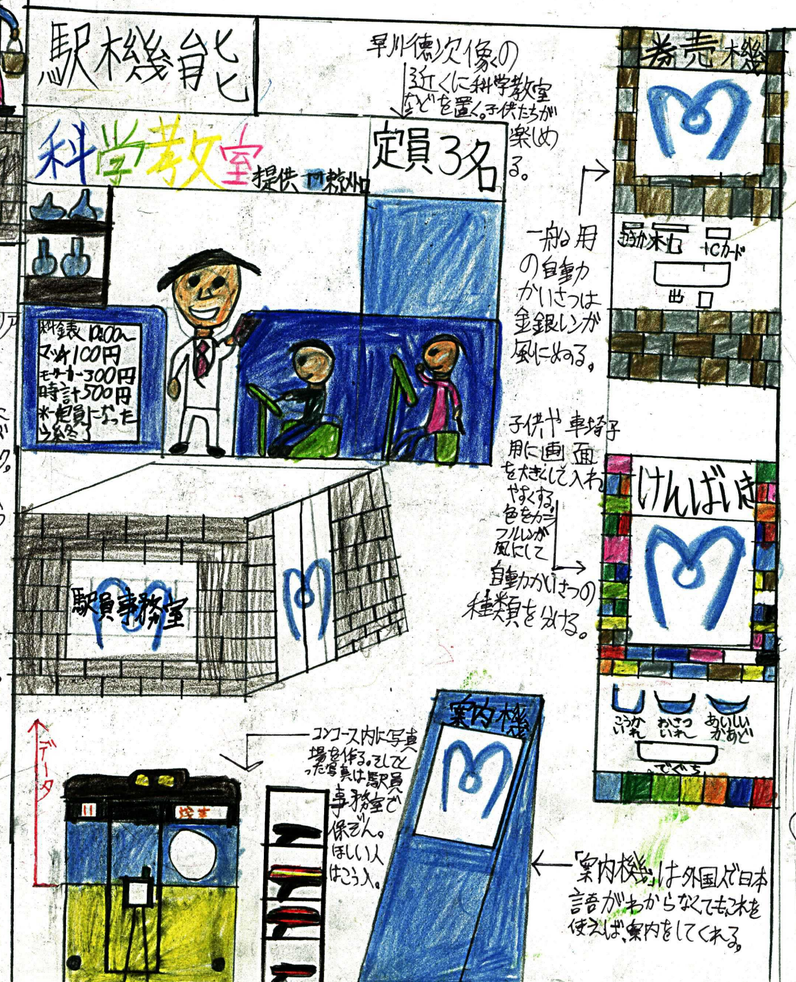
床材は防滑にする。

お客様にわかりやすく案内する。

事務室はより美しく、楽しくカラフルに。

マンガやパンフレットを置く





作文

ぼくは学校に行くのがいやでした。なぜなら、ぼくは学校でからかわれていたからです。でも落ちこんでいたぼくをはげますために、両親が銀座につれていってくれました。ぼくはお出かけするのが、きらいだったけど地下鉄銀座線に乗ると、気持ちが変わりました。なぜなら、新しい車両はとても清けつで車内が明るかったからです。でも銀座駅はうす暗く、通路も狭くて早川徳次の銅像もさびしそうに見えました。地下鉄の父のそんざいをもっとたくさんの人達に知ってもらいたいと思います。そこでぼくの考えた銀座駅。

① 天井が高く広々とした空間を持つ。
②照明は、すべてLEDとし、明るくする。
③ 通路の幅を広くし、すべてバリアフリー化にする。
④ 早川徳次像の周りに、ベンチを設置し、待ち合わせの目印にする。
⑤ ふおと乗りかえ案内や名所アナウンスが流れる点示ブロックを設置する。
⑥ 乗りかえ板行先表示板、駅名を日本語、英語、中国語でも、かん国語で表示する。

ぼくは学校でいやなことがあっても優しい銀座駅に行けば明るく楽しい気持ちになります。ぼくは銀座駅が大好きです。いつまでも明るくて輝く銀座駅。

MTR-0977